

住まい選びのポイント

よい物件を探すポイント

下見の前には、候補となる部屋をスムーズに選べるように条件を家族で話し合い、整理しておきましょう。条件が整理できていないと物件を何件回っても決めることができません。

また、「とにかくたくさん物件を見よう」と、何件もの不動産会社を回る人がいますが、来店が集中する合格発表後は早い者勝ちです。悩んでいるうちに、どんどん埋まっていくのが現実です。静岡文化芸術大学や浜松駅周辺であれば、大学生協の提携店で十分に揃っています。希望に近い所に住むことができるかどうかは事前の準備と素早い決定です。これが一番のポイントです。

条件を整理するための手順とポイント

①家賃の上限を決める。

住まい探しの一番重要なポイントは「予算」です。家賃・共益費合わせて月々いくらまでなら可能なのか、よく相談しておきましょう。

②エリアを絞り込む。

大学へは徒歩か自転車で通えるところに住むのが一般的です。

③間取りと設備の優先順位

すべてを満たす物件はなかなか見つかりにくいもの。優先順位を決めておきましょう。学生さんのお部屋は1K(1部屋+キッチン+バス・トイレ)が主流なので、収納スペースが広ければ居住スペースを有効に活用できます

下見の流れとチェックポイント

①まずは、お部屋をぐるっと一周。

②居室ごとにチェック

間取り図では分からない天井の高さや窓の大きさ、収納の容量、日当たりや風通しなどをチェック

③水回りのチェック

浴室・トイレ・洗面などの付帯設備

④共用スペースをチェック

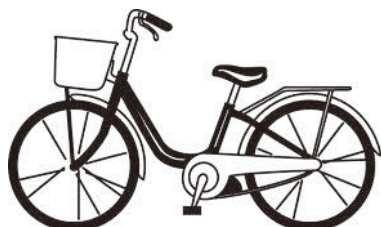
敷地内を一周して、廊下、駐車・駐輪場、ごみ置き場などの利用状況や管理状況をチェック

⑤周辺環境をチェック

防犯面をチェック。また、大学やコンビニ等からの距離を調べておく。女の子は街の様子も注意。

何件かの物件を比較検討する場合、記憶だけで正確な判断をするのは大変です。

カメラやメジャーを活用し、物件ごとの特徴を細かく記録に残しておきましょう。



一人暮らしにとって自転車は必需品！

一人暮らしの方には、自転車はなくてはならない必需品です。通学や浜松駅に行くのに便利ですし、交通費の節約や運動不足にも役立ちます。また、自転車のパンクも結構多く発生します。そんな時に「学生生活110番」に加入しておくとう安心です。詳しくは生協加入冊子に同封されているパンフレットをご覧ください